

古戦場公園再整備について（生涯学習課）

令和3年11月29日（月）
令和3年第4回長久手市議会定例会
総務くらし建設委員会所管事務調査資料

1 事業経過

(1) 東側ゾーン

令和5年度以降に建設時期を見直したガイダンス施設については、公園西駅土地区画整理事業特別会計への繰出金なくなることに伴う固定的な歳出の収束、アクションプラン事業の優先順位を再精査したことに伴う事業費の削減及び平準化等により、財源の目処が立ったため、令和5年度に建設工事に着手する予定です。

(2) 西側ゾーン

古民家を歴史民俗体験施設として移築したいと考えており、文化財として保存及び活用するため、再利用可能な部材をできる限り活用した移築方法を再検討しています。なお、古民家移築を含めた歴史民俗体験施設の整備時期は決定していません。

2 事業概要

(1) 東側ゾーン

- ア 「小牧・長久手の戦い」に関する展示を行うガイダンス施設を整備します。
- イ 築山部分の造成工事を行う予定です。ガイダンス施設の建設工事後には、イベント等が行える平坦な空間として活用できるよう芝生広場を整備します。
- ウ 再整備後の古戦場公園及びガイダンス施設のイメージ別添のとおり
- エ ガイダンス施設の延べ床面積
約800㎡（内、展示面積 約360㎡）

(2) 西側ゾーン

古民家を歴史民俗体験施設として移築整備し、長久手の歴史民俗資料の展示や体験活動を行うことができる施設とする予定です。

3 事業スケジュール

- (1) 令和4年度
古戦場公園東側ゾーンにある築山部分の造成工事
展示実施設計
ガイダンス施設の建築及び造園実施設計の修正
- (2) 令和5～6年度
ガイダンス施設建設工事
- (3) 令和6～7年度
展示制作
- (4) 令和7年度中
ガイダンス施設の供用開始（予定）

4 総事業費（西側ゾーンは除く）

約10億円
※財源 文化庁補助金 約2億円

5 「長久手合戦図屏風」の複製作品制作

- (1) 制作費用の寄附
長久手中央土地区画整理組合から、徳川美術館所蔵の「長久手合戦図屏風（六曲一隻）」を複製作品制作するための費用を寄附いただきました。この作品をガイダンス施設に展示していきます。
- (2) 寄附金額
19,441,208円
- (3) 愛知県公立大学法人と受託研究契約を締結しました。（令和3年11月）
- (4) 長久手合戦図屏風について
 - ア 天正12年（1584）4月9日に、徳川家康・織田信雄連合軍が、羽柴（豊臣）秀吉側の池田恒興・森長可らの軍勢を長久手で撃ち破った戦いである「長久手の戦い」を描いた屏風です。
 - イ 屏風の寸法（六曲一隻）
幅366.0cm、高さ157.9cm
 - ウ 複製作品の制作期間
令和3年度から令和6年度まで



徳川美術館所蔵の「長久手合戦図屏風」

再整備後の古戦場公園及びガイダンス施設のイメージ

令和3年11月29日(月)
 令和3年第4回長久手市議会定例会
 総務くらし建設委員会所管事務調査資料

